

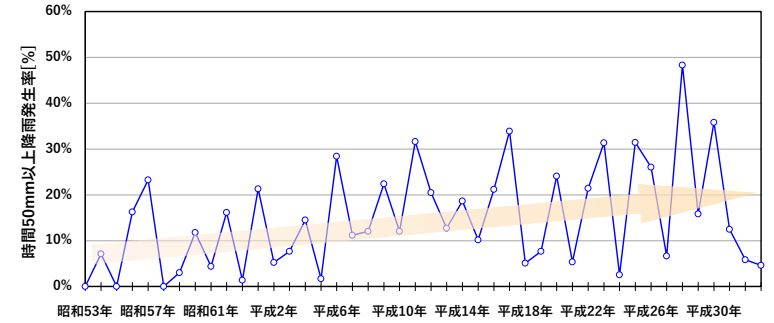
止水板設置促進に向けた取組【止水板設置促進アクション】

令和8年6月30日及び7月8日に開催した事業者向けの説明会資料を一部更新したものです。

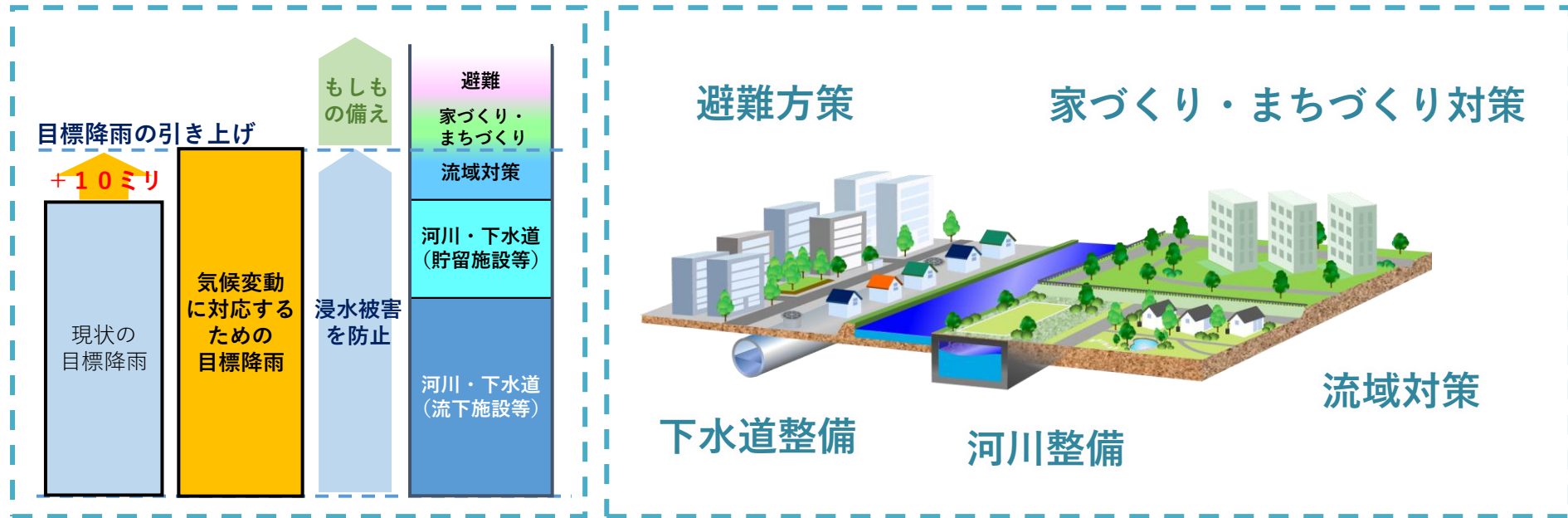
東京都の豪雨対策

- 東京都では、令和5年12月に『東京都豪雨対策基本方針』を改定

目標とする降雨を引き上げ、河川整備、下水道整備、流域対策を柱として、浸水被害の防止を図るとともに、目標を超える降雨に対しても、家づくり・まちづくり対策や避難方策を組み合わせ、もしもに備えることとしています。



都内における時間50mm以上の降雨発生率の経年変化
(出典：東京都豪雨対策基本方針)



豪雨対策の基本的な施策 (出典：東京都豪雨対策基本方針)

都の補助制度創設の背景

- 一方で、令和7年9月11日の豪雨により、品川区・目黒区・大田区・世田谷区などで浸水被害が発生
- 河川・下水道の整備とあわせ、建物側で雨水の流入を防ぐ対策が重要
- 短期的に取り組める浸水防止・軽減策として、止水板等の設置促進が必要



記録的短時間大雨情報(気象庁発表)

◆令和7年9月11日

目黒区：134mm/h

大田区：120mm/h以上

品川区：120mm/h

世田谷区、港区：100mm/h

出典：東京都 水防災情報システム（谷沢川矢川橋のライブ映像）

令和7年12月 止水板の設置に関して都の補助制度※を創設
(※助成制度を有する区市町村を対象とした補助制度)

止水板設置促進アクション ～大雨の前に、入口を守る～

基本方針：都民・自治体・業界の三者の皆様に働きかけ、補助制度の活用を「実際の設置」へつなげる。

都民 の皆様へ

必要性を伝えていく

- 動画・チラシ等による広報
- 浸水リスクの高い地域へ重点周知

自治体 の皆様へ

制度創設・活用を後押しする

- 未設置自治体へ個別働きかけ
- 制度創設に関する技術的支援

業界 の皆様へ

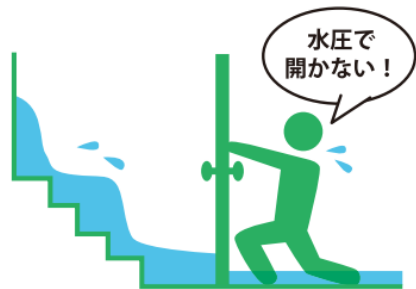
止水板設置促進アクションメンバー
としてご参画いただく

- 関係業界の皆様へ協力依頼
- 協力事業者の見える化
(止水板を検討しやすい環境づくり)

必要な場所に止水板の設置を促していく

浸水対策への協力をお願いします

＜雨水の流入を防ぎ大切な命や財産を守るために＞
半地下家屋等に**土のう**を準備！
止水板の備えを！



土のう

詳しい内容は
こちら



下水道局ホームページ



※生成AIで作成

止水板

詳しい内容は
こちら



雨水流出抑制事業ホームページ



令和8（2026）年6月5日（金）

SNSによる広報（生成AIを活用した動画）



事業所版

※生成AIで作成



戸建て版

※生成AIで作成

補助額の算定例

例① | 事業費100万円・区市町村の補助率1/2の場合

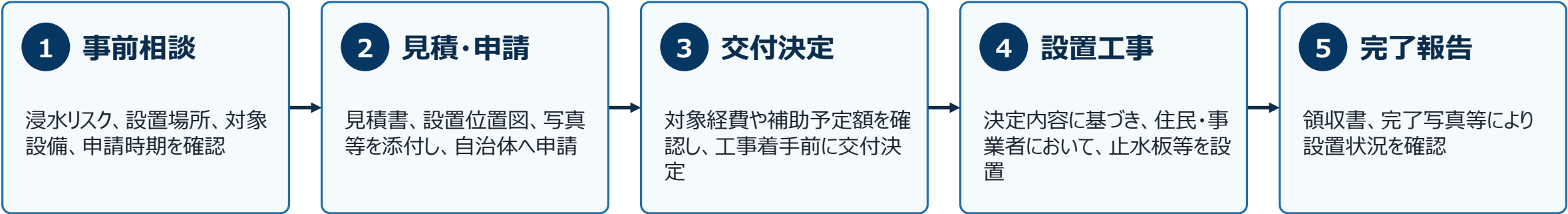
区市町村 25万円	東京都 25万円	住民・事業者 50万円
--------------	-------------	----------------

例② | 事業費100万円・区市町村の補助率3/4の場合

区市町村 50万円	東京都 25万円	住民・事業者 25万円
--------------	-------------	----------------

※ 区市町村の助成制度を前提に、都補助額は区市町村負担額の1/2以内・全体工事費の1/4以内のうち最大50万円です。
※ 助成制度の有無や対象範囲（止水性能等の要件）は、自治体により異なります。

補助制度を活用する場合の一般的な流れ



※ 申請手続きは、自治体により異なる場合がございます。

業界の皆様にご協力いただきたい事項

都民の皆様が止水板の設置を検討しやすい環境づくり
(止水板の有効性や自治体による助成制度等の情報提供)

※ 助成制度の有無や内容は自治体により異なる。

ご協力をお願いさせていただく業界（止水板に関係する協会・メーカー・工務店・ホームセンターの皆様など）

浸水防止用設備

工務店

建築・不動産

ホームセンター

リフォーム

マンション管理

ご協力いただける事業者の皆様を『**止水板設置促進アクションメンバー**』として登録し、
止水板設置促進の取組を、関係者と連携して推進します。

止水板設置促進アクションメンバーの東京都HPへの掲載

※ 掲載内容及びレイアウトは、今後変更となる場合があります。

分野から探す ご希望の分野をクリックすると、該当する登録事業者を一覧でご覧いただけます。

浸水対策設備（止水板・防水設備）



止水板の設置に関する助言や製品選定に対応する事業者をご紹介します。

工務店



設計や施工に関する提案、現地調査、概算費用の算定などに対応する事業者を紹介します。

建築・不動産



既存建物への後付け対応や、商業施設・集合住宅への導入実績がある事業者を紹介します。

ホームセンター（小売事業者）



止水板などの製品を取り扱う小売事業者を紹介します。

リフォーム



改修工事に関する助言や施工方法の提案、維持管理への対応が可能な事業者を紹介します。

マンション管理



マンション管理組合向けのアドバイスや管理に関する支援を行う事業者を紹介します。

※事業者は複数の分野に該当する場合があります。

登録事業者一覧 東京都の「止水板設置アドバイザー制度」に登録されている事業者をご紹介します。

[一覧の見方について](#) 

	カテゴリ（分野）	所在地	対応内容	特徴
	 浸水対策設備	 東京都〇〇区 〇〇1-1-1	- 止水板の設置場所及び方法に関する助言 - 製品選定に関する提案	既存建物への後付け対応に実績があります。
	 工務店	 東京都〇〇市 〇〇2-2-2	- 現地調査に基づく設計計画の提案 - 概算費用の算定支援	商業施設・集合住宅への導入実績が多数あります。
	 建築・不動産	 東京都〇〇区 〇〇3-3-3	- 止水板設置に係る施工方法の助言 - 維持管理に関する対応	施工一体型の支援が可能です。
	 ホームセンター	 東京都〇〇市 〇〇4-4-4	- 製品の販売・相談対応 - 設置方法の案内	多様な製品の取り扱いがあります。
	 リフォーム	 東京都〇〇区 〇〇5-5-5	- 改修に関する助言・提案 - 施工までの一括対応	改修工事の実績が豊富です。
	 マンション管理	 東京都〇〇区 〇〇6-6-6	- 管理組合向けのアドバイス - 定期点検や維持管理の支援	マンション管理に関する専門的な知見があります。

※生成AIで作成

※アクションメンバーへの登録及び東京都HPへの掲載は、当該事業者等の商品・サービスの品質、性能、契約内容等について、東京都が保証又は推奨するものではありません。

止水板設置促進アクションメンバーへの提供資料

① 止水板設置支援制度に関するチラシ

止水板の必要性や設置イメージの概要

② 止水板設置事例集

戸建て・集合住宅・事業所等の設置事例を紹介

③ 各区市町村の助成制度一覧

区市町村の助成制度の状況

【説明・相談時の使い方】

- 制度の概要説明
- 設置を検討する際の参考情報
- 区市町村の助成制度の状況確認

➡ 当該資料を活用し、都民への情報提供にご協力をお願いします。

〔止水板設置支援制度に関するチラシ〕

大雨への備えに、
止水板を設置しませんか

住宅・店舗・事務所等の
浸水対策に有効です

止水板は、建物の出入口等に設置し、
道路等から流れ込む水の侵入を防ぐ・
軽減するための設備です。

助成制度を有する自治体において、
補助を活用できます。

台風・集中豪雨による
浸水被害を軽減

補助制度を活用できる
場合があります

予算・在庫に限りがあります。
早めのご相談・ご注文を！

市内には、概ね **1/2~4/5** の補助率の助成制度を
有する自治体があります **補助で
お得に！**

※助成制度の有無・補助率・上限額・対象設備・受付状況は自治体により異なります。必ず所在の区市町村にご確認ください。

自己負担イメージ	1/2	3/4	4/5
設置費用	20万円	10万円	5万円
	50万円	25万円	12.5万円
	100万円	50万円	25万円

※実際の自己負担額は、設置費用、補助率、補助上限額、対象経費、自治体の制度内容により異なります。

住宅向け

設置費用目安
20~40万円

自己負担額
1/2: 10~20万円
4/5: 4~8万円

集合住宅向け

設置費用目安
40~80万円

自己負担額
1/2: 20~40万円
4/5: 8~16万円

店舗・事業所向け

設置費用目安
80~150万円

自己負担額
1/2: 40~75万円
4/5: 16~30万円

重要 補助制度がある自治体でのみ活用できます。
制度の有無や補助内容は、必ず区市町村にご確認ください。

補助制度を**活用する** 場合の
一般的な流れ

申請から補助金交付まで

- 1 自治体の制度を確認
所在地の区市町村等に、止水板等の
助成制度があるか確認します。
- 2 事前相談
対象設備、補助率、補助上限額、
必要書類、受付状況を確認します。
- 3 見積り・現地確認
設置場所の幅・高さ・構造を確認し、
製品仕様と概算費用を確認します。
- 4 補助金申請
工事着手前に、必要書類を
添えて申請します。
- 5 交付決定
自治体の審査後、交付決定を受けます。
交付決定後に工事へ進みます。
- 6 製品手配・設置工事
在庫調達・製品手配の後、
設置工事を行います。
- 7 完了報告・現地確認
工事完了後、必要書類を提出し、
現地確認を受けます。
- 8 補助金の交付
確認後、補助金が交付されます。

設置までには
時間がかかります

- 補助金申請・交付決定：自治体により異なります。
- 在庫調達・製品手配：数日～数週間程度
- 設置工事：1～2日程度

**大雨シーズン前の早めの
相談・注文をおすすめします。**

注意

- 交付決定前に工事を始めると、補助対象外となる場合があります。
- 予算に達した場合、受付終了となる場合があります。
- 在庫状況や製作期間により、設置まで時間を要する場合があります。
- 自治体により、対象となる止水板の種類や性能要件が異なります。
- 詳細は、必ず所在地の区市町村窓口にご確認ください。

制度の仕組み

東京都は、止水板等の助成制度を持つ
区市町村を支援しています。

自治体補助	自己負担
都が支援	※費用負担のイメージであり、 実際の割合と異なる場合が あります。

予算及び在庫の状況もあります。**早めのご相談・ご注文を！**
補助率・上限額・受付状況は自治体により異なります。所在地の区市町村にご確認ください。

お問合せ先
東京都 都市整備局 都市基盤部 調整課 施設計画担当 電話：03-5388-3386
※各自治体の助成制度の内容等については、所在地の区市町村へご確認ください。

※止水板設置に
関する詳細は
こちら

※生成AIで作成

止水板設置促進アクションメンバーへの提供資料

① 止水板設置支援制度に関するチラシ

止水板の必要性や設置イメージの概要

② 止水板設置事例集

戸建て・集合住宅・事業所等の設置事例を紹介

③ 各区市町村の助成制度一覧

区市町村の助成制度の状況

【説明・相談時の使い方】

- 制度の概要説明
- 設置を検討する際の参考情報
- 区市町村の助成制度の状況確認

➡ 当該資料を活用し、都民への情報提供にご協力をお願いします。

〔止水板設置事例集〕

02 設置事例

CASE 01 戸建住宅 目黒区 (2025年設置) ※出典：㈱UACJ

＜設置前＞ ＜設置後＞

設置箇所	玄関アプローチ	止水性能	Ws-3相当
サイズ	W1,150×H450	設置タイプ	直接貼付け型
費用	約11万円	パネル1枚当りの重量 (目安)	約6.5kg
特記事項	入口の壁に磁性板を設置し、止水板を貼付け		

戸建て住宅

CASE 02 戸建住宅 千葉県船橋市 (2025年設置) ※出典：㈱UACJ

＜設置前＞ ＜設置後＞

＜道路冠水時＞

設置箇所	駐車場	止水性能	Ws-3相当
サイズ	W2,855×H800	設置タイプ	支柱差込み型
費用	約55万円	パネル1枚当りの重量 (目安)	上段 約6.7kg 下段 約8.5kg
特記事項	脱着式の中間支柱1本と止水板4枚の構成		

02 設置事例

CASE 01 集合住宅 千代田区 (2025年設置) ※出典：KTX㈱

＜設置前＞ ＜設置後＞

設置箇所	エレベーター前	止水性能	Ws-5相当
サイズ	W900×H500	設置タイプ	直接貼付け型 (マグネット式)
費用	＜参考価格＞ 30～50万円程度	パネル1枚当りの重量 (目安)	約6.0kg
特記事項	壁面に磁性板をビス打ちして、止水板を張り付け		

集合住宅

CASE 02 集合住宅 港区 (2025年設置) ※出典：㈱清水シャッター

＜設置前＞ ＜設置後＞

＜ドア枠固定部分＞

設置箇所	テナント入口	止水性能	Ws-3相当
サイズ	W900×H400	設置タイプ	直接貼付け型
費用	約30万円	パネル1枚当りの重量 (目安)	約5.4kg
特記事項	支柱を立てず、ドア枠へパネルを直接固定 (工事不要)		

02 設置事例

CASE 01 事業所 品川区 (2025年設置) ※出典：㈱UACJ

＜設置前＞ ＜設置後＞

設置箇所	店舗出入口	止水性能	Ws-3相当
サイズ	W1,400×H550	設置タイプ	直接貼付け型
費用	約18万円	パネル1枚当りの重量 (目安)	約10.0kg
特記事項	出入口自動ドアに設置した支柱に磁性板を設置し、止水板を貼付け		

事業所

CASE 02 事業所 品川区 (2025年設置) ※出典：㈱UACJ

＜設置前＞ ＜設置後＞

＜ハンドル固定部分＞

設置箇所	店舗駐車場出入口	止水性能	Ws-4相当
サイズ	W5,500×H550	設置タイプ	支柱差込み型
費用	約64万円	パネル1枚当りの重量 (目安)	約20.0kg
特記事項	脱着式中間支柱1本とハンドル固定式止水板2枚の構成		

止水板設置促進アクションメンバーへの提供資料

① 止水板設置支援制度に関するチラシ

止水板の必要性や設置イメージの概要

② 止水板設置事例集

戸建て・集合住宅・事業所等の設置事例を紹介

③ 各区市町村の助成制度一覧

区市町村の助成制度の状況

【説明・相談時の使い方】

- 制度の概要説明
- 設置を検討する際の参考情報
- 区市町村の助成制度の状況確認

➡ 当該資料を活用し、都民への情報提供にご協力をお願いします。

〔各区市町村の助成制度一覧〕

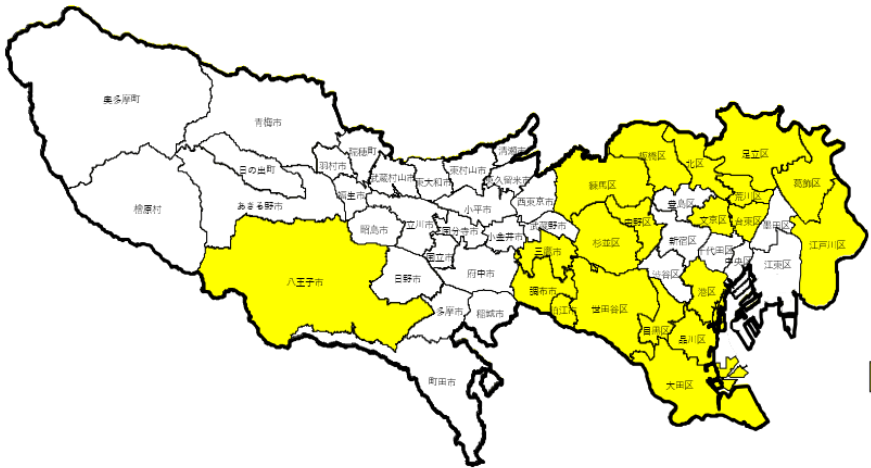
No.	自治体名	助成制度有無
1	千代田区	
2	中央区	
3	港区	○
4	新宿区	
5	文京区	○
6	台東区	○
7	墨田区	
8	江東区	
9	品川区	○
10	目黒区	○
11	大田区	○
12	世田谷区	○
13	渋谷区	
14	中野区	○
15	杉並区	○

No.	自治体名	助成制度有無
16	豊島区	
17	北区	○
18	荒川区	○
19	板橋区	○
20	練馬区	○
21	足立区	○
22	葛飾区	○
23	江戸川区	○
24	八王子市	○
25	立川市	
26	武蔵野市	
27	三鷹市	○

No.	自治体名	助成制度有無
28	青梅市	
29	府中市	
30	昭島市	
31	調布市	○
32	町田市	
33	小金井市	
34	小平市	
35	日野市	
36	東村山市	
37	国分寺市	
38	国立市	
39	福生市	
40	狛江市	○
41	東大和市	
42	清瀬市	

(令和8(2026)年7月現在)

No.	自治体名	助成制度有無
43	東久留米市	
44	武蔵村山市	
45	多摩市	
46	稲城市	
47	羽村市	
48	あきる野市	
49	西東京市	
50	瑞穂町	
51	日の出町	
52	檜原村	
53	奥多摩町	



■ 止水板の助成制度を有している自治体

※本資料は、止水板設置促進に向けた取り組みについて、事業者の皆様向けに取りまとめたものです。

止水板設置促進アクションメンバーの登録制度について

【令和8年度】

